

2005年未踏ソフトウェア創造事業

(Monalisa-"音を見、画像を聞く"ソフトウェア)

開発者: 永野哲久

城 一裕

- 開発目的

- 画像と音を相互変換し, そのプロセスと結果を見て聴かせる作品の制作
- アートやデザインの現場への, 表現のための新たな素材と手法の提供

- 実現した主要な機能

- 画像データから音データへの変換エンジン
- 音のリアルタイムなエフェクト処理機能
- 画像データから音データへの変換エンジン
- 画像データのリアルタイムなエフェクト処理機能



開発成果

- **Monalisa-FxPlug** (公開予定)
 - FxPlug対応のソフトウェアでAudio Unitを利用可能にするプラグイン
 - 画像を音用のプラグインで処理することができる.
- **Monalisa-Audio Unit** (公開中)
 - Audio Unit対応ソフトウェアでImage Unitを利用可能にするプラグイン
 - 音を画像用のプラグインで処理することができる.
 - GPU (Graphics Processing Unit) を利用した音処理を実現
- **Motion Blur Unit** (公開中)
 - 音にMotion Blurをかけるプラグイン
- **Monalisa**(公開予定)
 - 画像と音とを相互変換するアプリケーション
 - 画像と音を相互変換し, そのプロセスと結果を見て聴かせる作品
 - 画像素材としての音, 音素材としての画像を作成可能

